

「こどもまんなか社会」を目指し 支援施策の総合計画策定へ

横浜市会議員（南区） 仁田まさとし

から「多くの方に利用し
を広く周知する」と答弁
していたけるよう、制度
がありました。

介護医療院の整備促進

介護に必要な高齢者や
認知症の方などに専門的
な支援を行う市総合保健
医療センター（港北区）
の診療所病床を廃止し、
長期療養が必要な方のた
めの介護保険施設である
介護医療院に転換する方
針が示されています。

した。

災害対策国へ要望を

国の経済対策に連動し
た災害対策に関する補正
予算案についても質問し
ました。公明党市議団が
国に増額を要望していた
交付金を活用するもので
す。移動設置型のトイレ
トレーラーの追加配備や
地域防災拠点となる小中
学校の体育館空調整備は
予定より早く完了する見
込みで、災害対策の強化
に向け、国への要望を続
けるべきと訴えました。

プランがこどもたちに意
義のあるものとなるよう
に要望し、山中市長は
「『こどもにとって』の
視点を第一に掲げてい
く」と答弁しました。

誰でも通園制度の準備

親が働いていなくても
保育所などに子どもを預
けられる「こども誰でも
通園制度」は26年度から
新たな給付制度として全
国で実施されますが、市
は今年度から試行的事業
を始めています。通園制
度が横浜のこどもの健や
かな成長につながるよう
う、準備を進めることを
要望しました。山中市長

公明党は以前から介護医
療院の整備を強く要望し
ていました。老後に対す
る不安を少しでも解消す
るため、整備をさらに促
進することを要望し、山
中市長は「着実に整備を
進めていく」と答弁しま
す。



仁田まさとし プロフィール

- 健康福祉・医療委員会
- 減災対策推進特別委員会
- 施政方針は「動く、創る、変える。」
- ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
- 情報発信中

横浜市会定例会が1月
28日に始まりました。提
案の総合計画となるもの
です。公明党はこれまで
関連質疑が2月7日にあ
り、私は公明党市会議員
団を代表して山中竹春市
長らに質問しました。
子ども・子育て支援法
などに基づいて策定され
る「こども、みんなが主
役」よこはまわくわくプ
ラン」は市の今後5年間
のこども・子育て支援施
策の総合計画となるもの
です。公明党はこれまで
「こどもの幸せを一番に
考える社会」を目指し、
切れ目のない支援や市独
自の出産費用助成などを
推し進めてきました。国
が掲げた「こどもまんな
か社会」の理念が根付
き、花開くかは、このプ
ランにかかっています。

要望しました。山中市長
は今年度から試行的事業
を始めています。通園制
度が横浜のこどもの健や
かな成長につながるよう
う、準備を進めることを
要望しました。山中市長